



## 観光統計

平成26年9月24日  
観光庁

## 宿泊旅行統計調査(平成26年4月～6月・暫定値)

～延べ宿泊者数は約1億1,039万人泊で、前年同期比+1.8%～

- 当期の延べ宿泊者数は約1億1,039万人泊で、前年同期比+1.8%であった。
- その内、外国人延べ宿泊者数は約1,171万人泊で、前年同期比+32.1%と、平成25年第3四半期より連続で30%超の伸び率であった。また、延べ宿泊者数全体に占める外国人宿泊者数の割合は10.6%と、2期連続で最高値を更新した。
- 一方、日本人延べ宿泊者数は約9,868万人泊で、前年同期比-0.9%であることから、延べ宿泊者数全体の伸びは外国人延べ宿泊者数の増加が寄与しているといえる。
- 国籍(出身地)別で外国人延べ宿泊者数の伸び率をみると、フィリピン(前年同期比+101.4%)、中国(同+83.6%)、マレーシア(同+61.4%)、タイ(同+45.3%)等が、大幅に拡大した。
- 客室稼働率を宿泊施設タイプ別で見ると、シティホテル76.2%、ビジネスホテル70.7%、リゾートホテル50.0%の稼働率となっており、これらの施設タイプでは、調査開始以来、第2四半期(4月-6月)としては最も高い客室稼働率であった。

## 問い合わせ先

観光庁観光戦略課 森(内線 27-211)

観光戦略課調査室 山本、佐藤、梶原、岸本

TEL 03-5253-8111(内線 27-214、27-215、27-217)

03-5253-8325(直通)

FAX 03-5253-1563

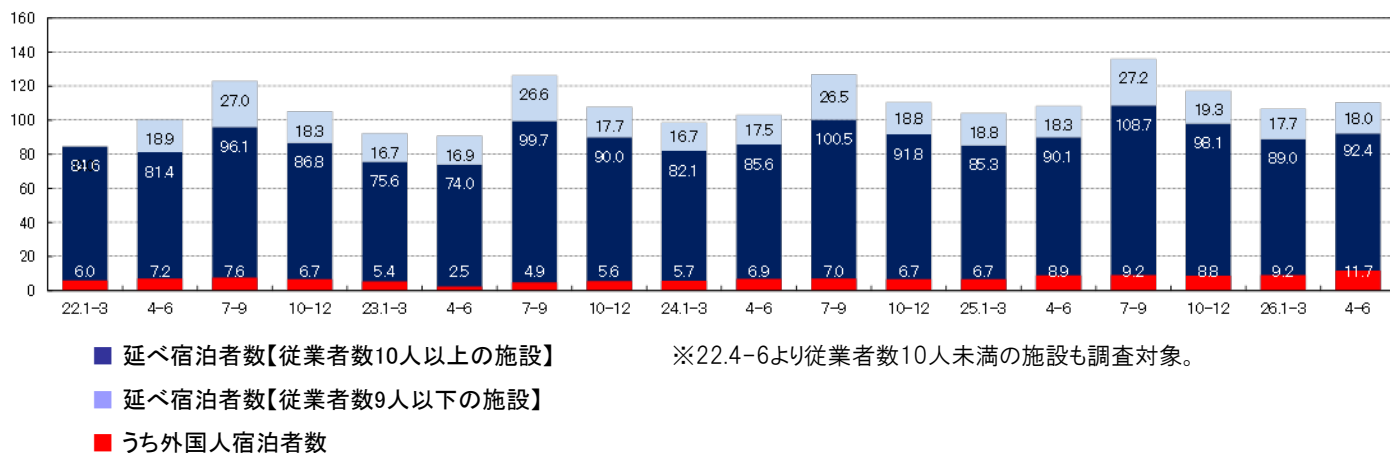
# 平成26年第2四半期(4月～6月)の調査結果の概要

○延べ宿泊者数は、約1億1,039万人泊(前年同期比+1.8%)で、うち外国人は約1,171万人泊(前年同期比+32.1%)。

○延べ宿泊者全体に占める外国人宿泊者の割合は10.6%であり、調査開始以来、最も高い割合。

## 1. 四半期別延べ宿泊者数、うち外国人延べ宿泊者数の推移

(百万人泊)

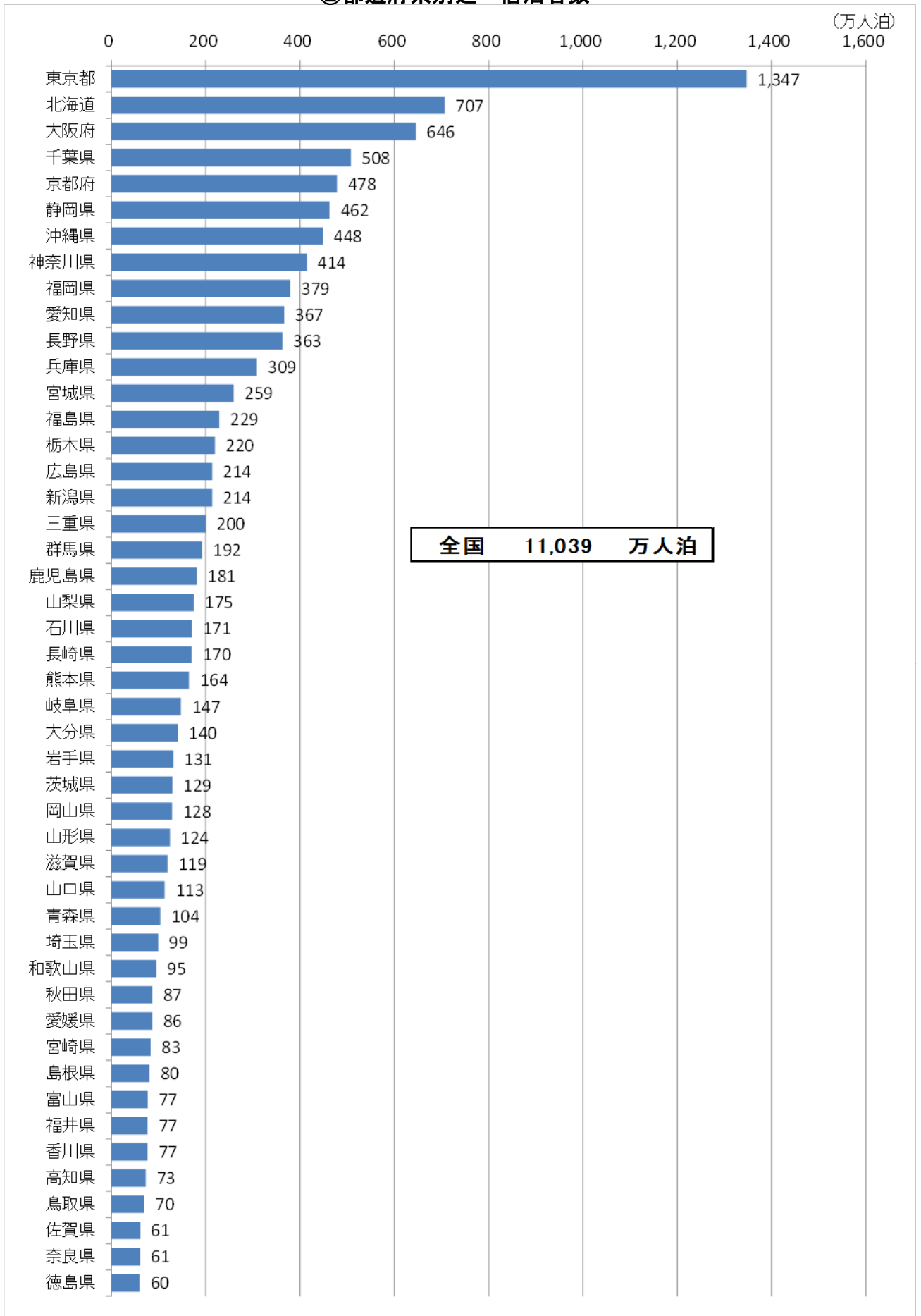


## 2. 都道府県別延べ宿泊者数

### ①都道府県別延べ宿泊者数(平成26年4月～6月)と前年比

施設所在地	延べ宿泊者数	前年同期比	施設所在地	延べ宿泊者数	前年同期比
全国	110,393,340	1.8%	三重県	2,000,980	3.7%
北海道	7,067,020	7.2%	滋賀県	1,191,580	14.6%
青森県	1,037,340	-12.4%	京都府	4,784,630	-13.9%
岩手県	1,313,850	2.3%	大阪府	6,456,560	13.8%
宮城県	2,590,960	-2.2%	兵庫県	3,086,420	2.6%
秋田県	866,730	-1.1%	奈良県	606,890	-14.5%
山形県	1,239,970	-2.4%	和歌山県	950,420	0.4%
福島県	2,287,220	-5.5%	鳥取県	699,730	-13.0%
茨城県	1,294,580	9.0%	島根県	804,780	0.9%
栃木県	2,196,240	-6.9%	岡山県	1,282,830	-6.5%
群馬県	1,924,060	-6.5%	広島県	2,138,920	8.2%
埼玉県	992,540	5.1%	山口県	1,128,820	10.8%
千葉県	5,080,170	5.4%	徳島県	597,600	2.0%
東京都	13,468,270	3.4%	香川県	765,760	-7.4%
神奈川県	4,142,410	7.0%	愛媛県	864,920	6.3%
新潟県	2,137,680	6.1%	高知県	727,970	12.8%
富山県	769,850	-10.9%	福岡県	3,793,660	16.0%
石川県	1,708,640	1.1%	佐賀県	609,960	-0.3%
福井県	767,130	2.8%	長崎県	1,703,700	0.3%
山梨県	1,748,410	8.4%	熊本県	1,644,780	-10.2%
長野県	3,629,770	-7.8%	大分県	1,404,760	-7.0%
岐阜県	1,472,330	4.4%	宮崎県	832,800	4.7%
静岡県	4,624,790	0.7%	鹿児島県	1,808,940	3.8%
愛知県	3,665,190	7.0%	沖縄県	4,480,790	1.3%

## ②都道府県別延べ宿泊者数



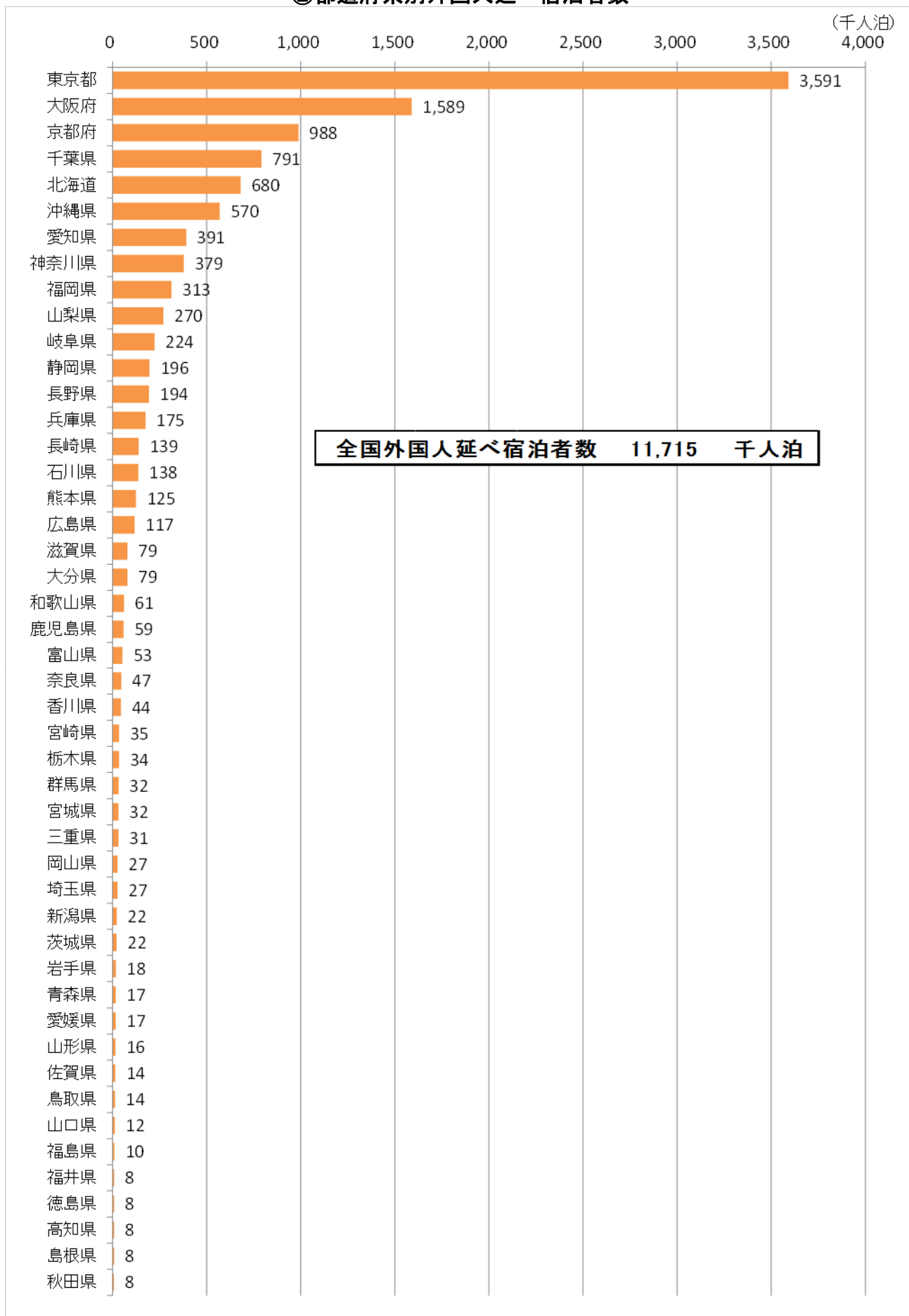
○外国人延べ宿泊者数は、37都道府県で前年同期に比べ増加。

### 3. 外国人延べ宿泊者数

#### ①都道府県別外国人延べ宿泊者数

施設所在地	延べ宿泊者数	前年同期比	施設所在地	延べ宿泊者数	前年同期比
全国	11,714,930	32.1%	三重県	31,240	-7.7%
北海道	680,350	33.9%	滋賀県	79,080	173.9%
青森県	16,940	-9.9%	京都府	988,160	20.2%
岩手県	17,740	10.0%	大阪府	1,589,170	31.9%
宮城県	31,680	17.6%	兵庫県	175,480	26.2%
秋田県	7,610	-16.1%	奈良県	47,120	-14.5%
山形県	16,130	147.0%	和歌山県	60,970	15.5%
福島県	9,750	-12.1%	鳥取県	13,860	7.1%
茨城県	21,880	30.2%	島根県	8,120	59.2%
栃木県	34,400	-39.0%	岡山県	26,830	15.0%
群馬県	31,990	31.1%	広島県	117,320	21.5%
埼玉県	26,540	1.5%	山口県	12,350	13.2%
千葉県	791,340	54.1%	徳島県	8,430	8.6%
東京都	3,591,290	35.3%	香川県	44,120	110.3%
神奈川県	378,500	37.7%	愛媛県	16,760	-3.6%
新潟県	22,470	7.3%	高知県	8,200	49.6%
富山県	53,070	-12.8%	福岡県	312,920	31.6%
石川県	137,960	5.5%	佐賀県	14,430	3.9%
福井県	8,490	-15.0%	長崎県	139,240	41.7%
山梨県	270,310	60.0%	熊本県	124,680	6.2%
長野県	194,110	55.4%	大分県	78,870	-19.8%
岐阜県	223,620	54.5%	宮崎県	35,200	52.4%
静岡県	196,480	46.9%	鹿児島県	58,700	19.0%
愛知県	391,490	22.1%	沖縄県	569,580	37.6%

## ②都道府県別外国人延べ宿泊者数

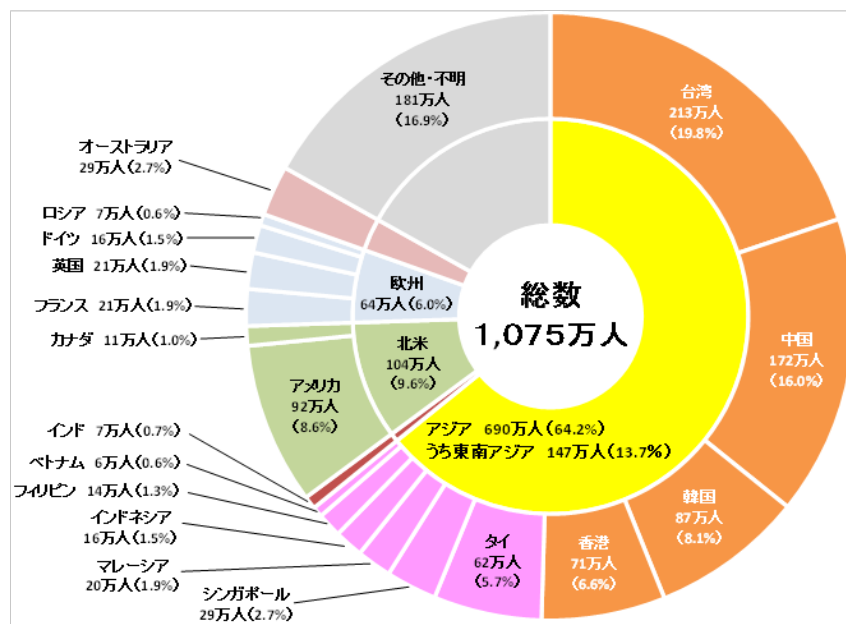


# (1) 国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数

○国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数は、第1位が台湾、第2位が中国、第3位がアメリカで、上位3カ国・地域で全体の約4割以上を占める。

○伸び率で見ると、フィリピン(前年同期比+101.4%)中国(同+83.6%)、マレーシア(同+61.4%)、タイ(同+45.3%)は、大幅に拡大した。

### ③国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数



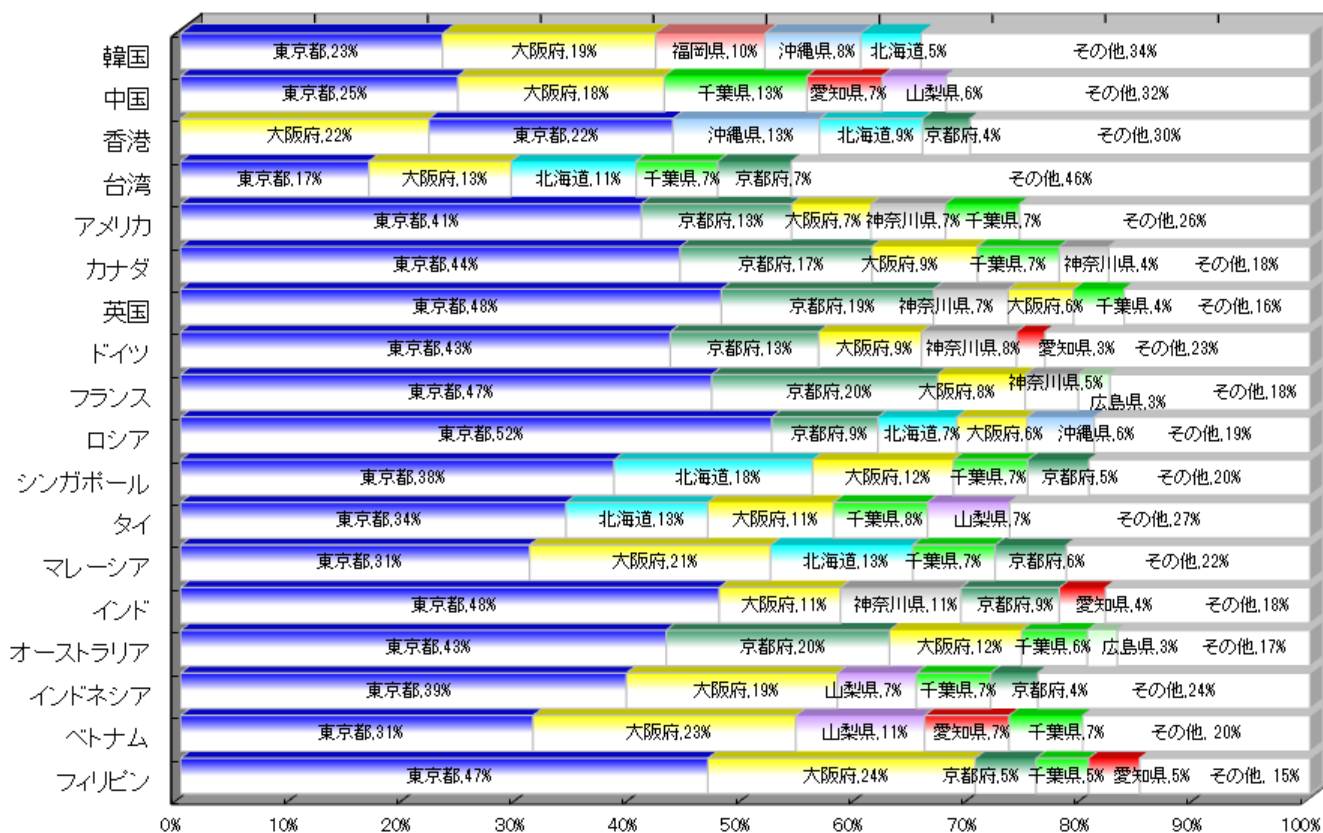
順位	国籍(出身地)	合計		前年同期比
		(万人泊)	シェア	
第1位	台湾	213	19.8%	23.8%
第2位	中国	172	16.0%	83.6%
第3位	アメリカ	92	8.6%	10.0%
第4位	韓国	87	8.1%	-9.8%
第5位	香港	71	6.6%	5.1%
第6位	タイ	62	5.7%	45.3%
第7位	シンガポール	29	2.7%	18.4%
第8位	オーストラリア	29	2.7%	27.1%
第9位	フランス	21	1.9%	25.5%
第10位	英国	21	1.9%	27.3%
第11位	マレーシア	20	1.9%	61.4%
第12位	インドネシア	16	1.5%	21.3%
第13位	ドイツ	16	1.5%	18.0%
第14位	フィリピン	14	1.3%	101.4%
第15位	カナダ	11	1.0%	22.1%
第16位	インド	7	0.7%	12.7%
第17位	ロシア	7	0.6%	3.9%
第18位	ベトナム	6	0.6%	22.3%
	その他	134	12.5%	39.3%
	合計	1,075	100.0%	28.3%

※従業者数10人以上の施設に対する調査から作成

※平成25年第1四半期より、国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数の調査において、インドネシアを追加しています。

※平成25年第2四半期より、国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数の調査において、ベトナム、フィリピンを追加しています。

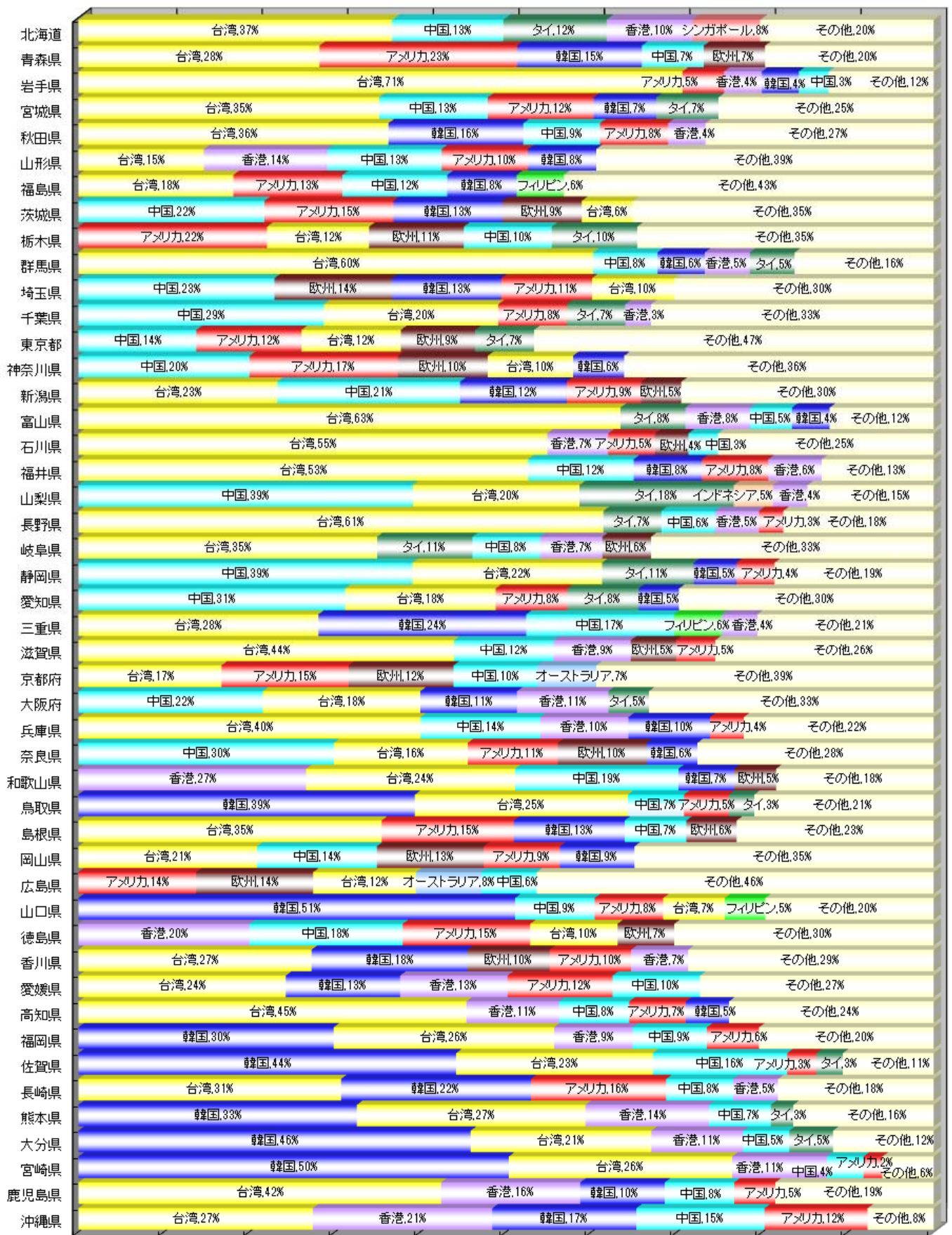
#### ④国籍(出身地)別、都道府県別外国人延べ宿泊者数構成比(上位5都道府県)



※従業者数10人以上の施設に対する調査から作成



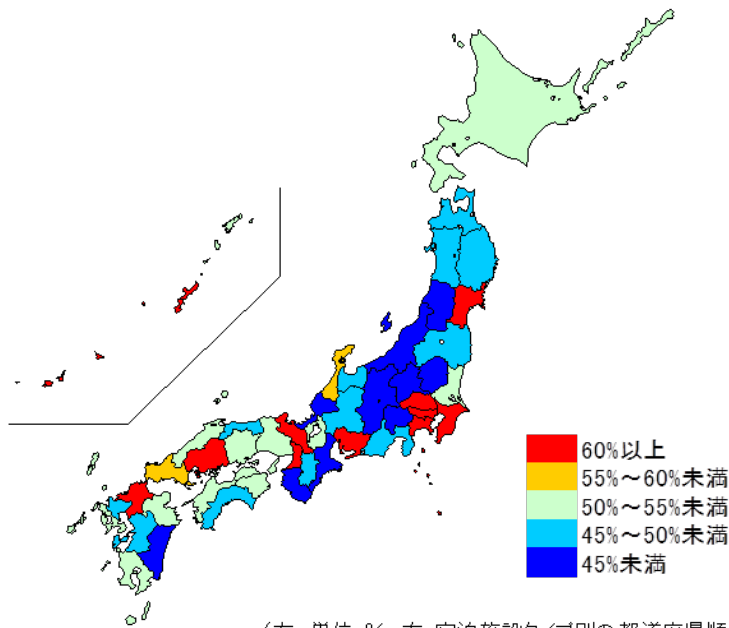
### ⑤都道府県別、国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数構成比(上位5国籍)



※ 欧州はドイツ・英国・フランスの3カ国  
 ※ 従業者数10人以上の施設に対する調査から作成



### 3. 客室稼働率



(左、単位: %、右: 宿泊施設タイプ別の都道府県順位)

	旅館		リゾートホテル		ビジネスホテル		シティホテル		会社・団体の宿泊所	
全国	32.4		50.0		70.7		76.2		27.6	
北海道	38.1	12	36.7	40	63.5	33	69.2	22	38.5	10
青森県	36.0	15	41.0	28	58.3	43	54.7	44	6.9	43
岩手県	39.7	9	37.4	38	66.0	27	64.3	31	22.1	31
宮城県	38.7	11	42.0	27	78.1	4	69.8	18	34.5	13
秋田県	36.4	13	38.9	35	60.4	38	65.6	28	24.2	24
山形県	29.9	35	38.9	35	64.8	30	62.8	34	14.8	36
福島県	30.1	34	32.9	43	77.0	6	77.2	10	4.7	44
茨城県	28.2	40	51.1	18	60.7	37	67.9	26	39.7	9
栃木県	32.5	29	37.3	39	64.7	31	56.3	43	22.5	29
群馬県	35.8	16	38.1	37	68.3	21	69.7	20	22.4	30
埼玉県	35.6	20	30.1	45	75.7	7	75.5	12	4.4	46
千葉県	29.1	37	82.2	1	71.8	12	79.6	6	12.2	39
東京都	40.9	7	75.4	2	83.9	2	83.8	2	64.7	2
神奈川県	50.1	1	61.6	6	80.2	3	80.1	5	32.2	17
新潟県	20.8	45	19.4	47	66.6	25	62.7	35	17.2	35
富山県	29.2	36	45.8	22	58.5	42	73.6	13	24.4	23
石川県	40.5	8	47.2	21	69.4	16	78.7	8	35.1	11
福井県	19.0	47	34.1	42	64.0	32	49.1	47	42.2	7
山梨県	36.3	14	62.4	5	60.0	39	68.8	23	12.5	38
長野県	19.9	46	28.7	46	66.7	24	69.8	18	12.9	37
岐阜県	30.8	33	54.0	13	66.3	26	70.9	16	22.7	28
静岡県	35.6	20	43.3	25	63.5	33	70.5	17	29.6	19
愛知県	25.4	43	52.3	15	72.0	11	81.4	4	28.6	20
三重県	32.6	28	39.7	31	58.1	44	64.3	31	27.6	22
滋賀県	34.3	24	57.5	9	65.7	28	71.7	15	18.7	34
京都府	45.4	2	51.8	16	85.8	1	82.6	3	41.2	8
大阪府	33.0	27	75.4	2	78.0	5	85.5	1	30.1	18
兵庫県	27.2	41	51.8	16	72.6	10	71.8	14	44.9	5
奈良県	31.5	31	35.1	41	65.4	29	79.3	7	33.0	16
和歌山県	34.6	23	45.1	23	43.6	47	61.1	38	20.7	32
鳥取県	34.2	25	39.7	31	71.6	13	67.8	27	2.0	47
島根県	45.2	3	40.2	29	69.6	15	59.5	39	45.7	4
岡山県	28.4	39	40.0	30	71.4	14	51.1	45	18.8	33
広島県	35.7	18	56.1	11	74.0	8	78.1	9	33.1	15
山口県	35.7	18	50.1	20	68.4	20	57.5	41	34.8	12
徳島県	26.2	42	42.6	26	73.2	9	69.3	21	23.1	27
香川県	43.8	4	50.9	19	58.1	44	61.8	37	62.5	3
愛媛県	41.5	6	39.7	31	67.6	23	56.9	42	42.8	6
高知県	35.6	20	44.7	24	59.5	40	65.6	28	4.5	45
福岡県	22.0	44	61.4	7	69.1	17	76.0	11	33.5	14
佐賀県	31.1	32	55.1	12	59.3	41	49.4	46	11.4	40
長崎県	33.6	26	53.5	14	68.5	19	65.6	28	23.5	25
熊本県	32.4	30	60.4	8	61.3	36	68.6	24	23.4	26
大分県	39.5	10	57.2	10	69.0	18	68.4	25	27.8	21
宮崎県	28.7	38	31.1	44	52.6	46	59.0	40	8.3	42
鹿児島県	35.8	16	39.2	34	63.5	33	62.1	36	77.2	1
沖縄県	42.3	5	71.7	4	68.3	21	63.3	33	10.0	41

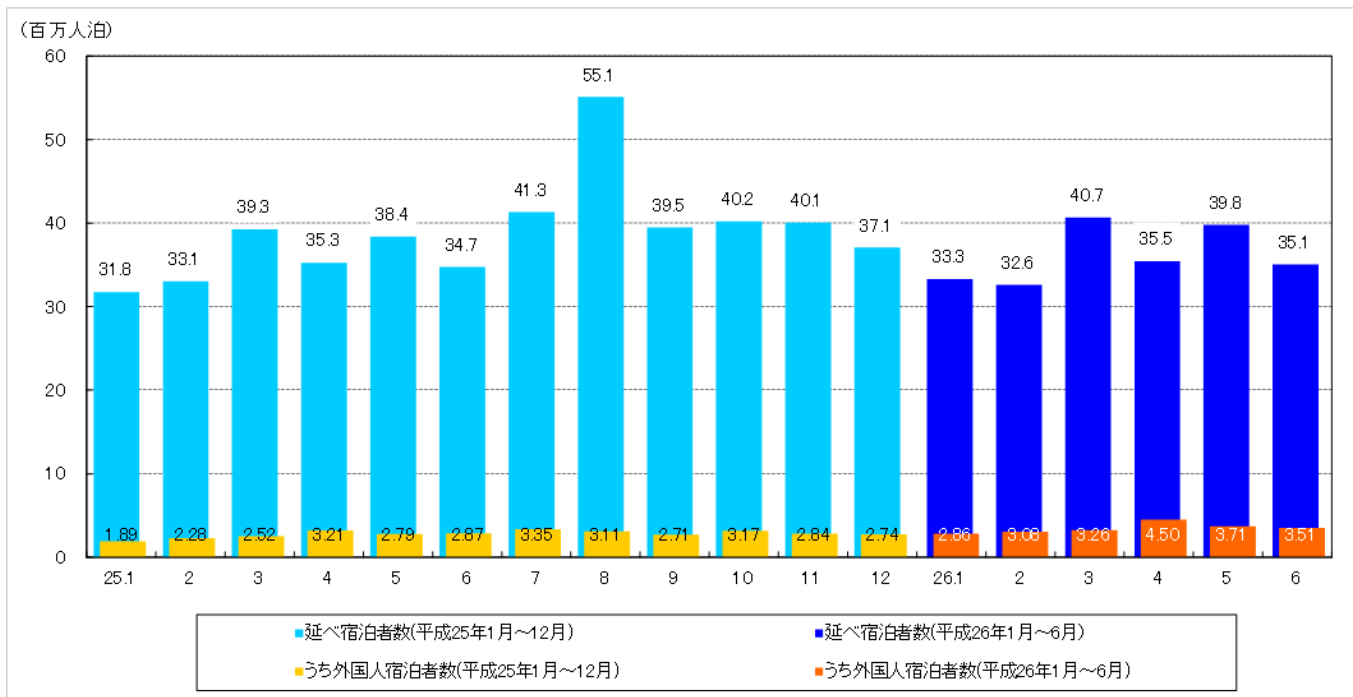
※各都道府県で、客室稼働率が最も大きい宿泊施設タイプを色付けした。  
また、宿泊施設タイプ別に見たとき、客室稼働率が最も大きかった都道府県を赤線で囲んでいる。

# 調査の概要

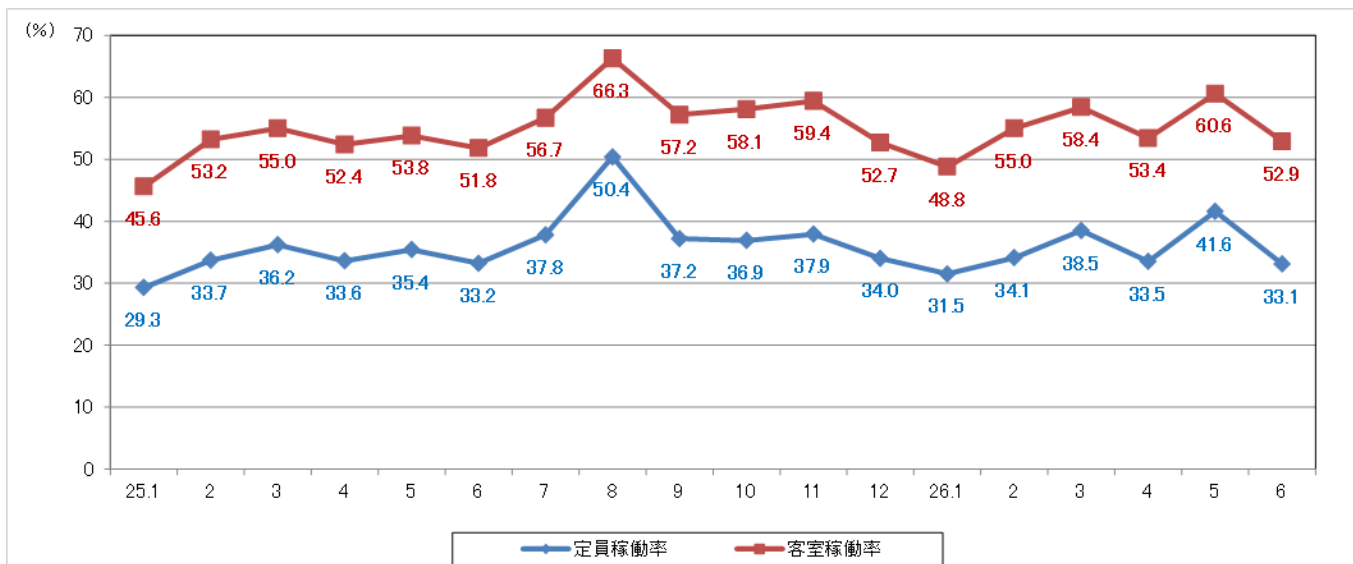
1. 調査対象期間 平成26年4月～6月の3ヶ月間
2. 調査施設 全国のホテル、旅館、簡易宿所、会社・団体の宿泊所などの  
 全宿泊施設 : 50,802施設  
 調査施設数 : 18,474施設  
 回収率 : 60.7% (全体)

## 3. 調査結果の推移

①月別延べ宿泊者数、うち外国人延べ宿泊者数の推移(平成25年1月～平成26年6月)



②定員稼働率、客室稼働率の推移(平成25年1月～平成26年6月)



# 宿泊旅行統計調査の活用における留意点

○当資料の数値は暫定値であるため、確定値において数値が変更します。

○平成22年第2四半期(4～6月調査)から、従業者数10人未満の施設も調査対象となり、その際に母集団数に差異が生じております。調査結果をご活用の際は以下の点にご留意下さい。

## ● 母集団施設数について

- ・平成21年(確定値)第1四半期:従業者数10人以上の施設(約1万施設)
- ・平成22年(確定値)第1四半期以降:従業者数10人以上の施設(約1.2万施設)

※従業者数10人以上の施設でも、平成21年確定値と平成22年確定値の母集団数には差があります。比較する際には、第1表をご確認頂く等、ご注意下さい。

## 調査対象拡充の概要

### 1. 平成22年第1四半期以前の調査

#### (1) 調査対象施設

平成16年度事業所・企業データベース(総務省)を基に、国土交通省観光庁で補正を加えた名簿から抽出した、全国の従業者数10人以上のホテル、旅館、簡易宿所の宿泊施設

#### (2) 集計結果

全国の従業者数10人以上の宿泊施設における延べ宿泊者数等の推計値

### 2. 平成22年第2四半期以降の調査

#### (1) 調査対象施設

統計法第27条に規定する事業所母集団データベース(総務省)を基に、国土交通省観光庁で補正を加えた名簿から抽出した、全国のホテル、旅館、簡易宿所、会社・団体の宿泊所などの宿泊施設

調査施設については、従業者数に応じて以下のとおり

- 従業者数10以上の事業所 : 全数(悉皆)調査
- 従業者数5人～9人の事業所 : 1/3を無作為に抽出してサンプル調査
- 従業者数0人～4人の事業所 : 1/9を無作為に抽出してサンプル調査

#### (2) 集計結果

全国のすべての宿泊施設における延べ宿泊者数等の推計値

## ● 宿泊旅行統計調査の詳細データについて

<宿泊旅行統計調査>の詳細データについては、下記ホームページに掲載しています。

国土交通省観光庁ホームページ

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/>



観光庁



情報・資料 統計情報



宿泊旅行統計調査

(宿泊旅行統計ホームページ)